

ジルデフィット パテタイプ

【禁忌・禁止】

本材又は類似成分に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

*【形状・構造及び原理等】

【構成】

構成	性状	成分
キャタリスト	パテ状	ジビニルポリジメチルシロキサン、無水ケイ酸、触媒、着色材 [*] 、その他
ベース	パテ状	ジビニルポリジメチルシロキサン、ジメチルハイドロジェンポリシロキサン、無水ケイ酸、着色材、その他

^{*}着色材には、コバルト化合物を含む。

【原理】

キャタリストとベースを混合練和することで、ジビニルポリジメチルシロキサンへのジメチルハイドロジェンポリシロキサンの付加反応により硬化し、ゴム質弾性体となる。

【仕様】

(キャタリスト・ベース)

*該当規格：JIS T 6513：2019「歯科用ゴム質弾性印象材」
タイプ0

項目	仕様	参考値
操作時間	1分00秒以上	1分00秒
口腔内保持時間	—	4分

【使用目的又は効果】

口腔内の印象採得に用いる。

*【使用方法等】

【本材と併用する材料】

- * 1) 歯科用硬質石膏：
「松風デンサイト」、「松風モデロックⅡ」、
「松風モデルストーン」、「キャブストーンDF」
- 2) 歯科用シリコーン印象材：
「ジルデフィット ウォッシュタイプ」、
「ジルデフィット ウォッシュXSタイプ」、
「ジルデフィット レギュラー&デンチャータイプ」、
「松風デントシリコーンV インジェクションタイプ」、
「松風デントシリコーンV レギュラータイプ」、
「デントシリコーン アクア インジェクションタイプ」、
「デントシリコーン アクア レギュラータイプ」
- 3) 歯科印象トレー用レジン：
「松風トレーレジン」、「松風トレーレジンⅡ」
- 4) 歯科印象採得用器材：「松風シリコーンボンド」

【使用方法】

≪連合印象二回法≫

- 1) 適切なトレーを選択し、口腔内に試適して大きさ、形態を確認します。
- 2) ジルデフィット パテタイプのキャタリスト及びベースを必要量、計量器にて等量になるように計り取ります。キャタリストとベースの色むらがなくなるまで30秒以内で均一に練和し、練和物をトレーに盛ります。必要に応じてワックス等のスパーサーを用い、二次印象のためのスペースを確保します。
- 3) ジルデフィット パテタイプを盛り上げたトレーを口腔内の適切な位置に圧接し、印象材が硬化するまで約4分間保持します。圧接の際には歯牙とトレーが接触（プレッシングスルー）しないように注意してください。

- 4) 印象材が十分に硬化したことを確認してから撤去し、流水で洗浄した後、余剰水分を除いてから二次印象に移ります。スパーサーを使用しなかった場合は、撤去後のパテタイプを削合する等して、二次印象のためのスペースを確保してください。
- 5) 次の精密印象に移ります。
- 6) 二次印象採得後、口腔内の印象材が硬化したことを確認してから撤去し、流水で洗浄した後、余剰水分を除き、通法により模型材を注入します。模型材は歯科用硬質石膏を使用します。模型材の注入は最短30分、最長2週間まで可能です。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) キャタリストとベースは同一ロットの組合せで使用すること。
- 2) 下記の材料は硬化の妨げになることがあるので、接触または混入を避けること。
 - ①縮合型シリコーン印象材
 - ②ポリサルファイド（チオコールラバー）系印象材
 - ③ユージノール系材料
 - ④未硬化のコンポジットレジン
 - ⑤未硬化のアクリル系レジン
- 3) ラテックス製の手袋と接触させないこと。
- 4) キャタリストとベースの計量器をお互いに入れ違わないように注意すること。
- 5) キャタリストとベースは等量以外では混合しないこと。
- 6) 局所表面麻酔剤（リドカインなど）のスプレータイプや軟膏タイプを印象採得する部位に使用されますと、硬化遅延やこれにともなう面荒れを起こしますので、使用を避けること。
- 7) 気温が高くなると、操作時間が短くなるので注意すること。
- 8) レジン製の個人トレー、個歯トレーを使用する場合には、トレーに「松風シリコーンボンド」（別売品）を塗布すること。

*【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- 1) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- 2) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた術者は、使用を中止し、医師の診察を受けること。
- 3) 本材または練和物は目に入らないように注意すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。
- * 4) 採得した印象は血液、唾液などを十分に洗浄した後、必要に応じて消毒すること。消毒は、グルタルアルデヒド製剤等を用いて行う。使用方法は、使用する薬剤の取扱説明書を参照すること。
- 5) 本材は、衣服に付着させると除去できないので、絶対に付着させないこと。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・本材は、直射日光、火気を避けて、常温（15～25℃）で保管すること。
- ・開封後は、密栓して保管すること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないよう適切に保管・管理すること。

[有効期間]

本材の使用期限は包装に記載のとおり。

[当社データによる]

※(例  YYYY - MM - DD は→使用期限YYYY年MM月DD日を示す)

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風

住所 〒605-0983

京都市東山区福稲上高松町 11

*電話番号 (お客様サポート窓口) 075-778-5482